

# 秋田孝季集史研究会のご案内

卑弥呼は

「日の巫女」

太陽の祀り

を司る

宗教的な  
国王で  
あった。



『魏志倭人  
伝』は

唐突に

「卑弥呼

以て死す」

と記す。その

7文字で、

倭国女王卑弥呼

は、実如、歴史上

から姿を消した。

(ネット：卑弥呼画像から)

◇令和4年度

場 所 弘前文化交流館 多世代交流室

(略称：弘前市大町ヒロコ3階)

研究会の日程は

時 間 17:30~19:30

下記の通りです。

\*セミナーは会費無料ですが、資料代(200円)のご負担をお願いします。

回	日 時	テーマ	担 当
7	10月28日(金) 多世代交流室1	秋田孝季集史文書を読む／「奥州隠史大要」 —衣川関解図 日高見草紙	増 田
8	11月25日(金) 多世代交流室2	秋田孝季集史の立証をめざして／卑弥呼失踪 ・黄幢と黄幢の違いが意味するもの ・卑弥呼は板乃木邑の荒覇吐宮に入りイタコとなったか?	竹 田
9	12月16日(金) 多世代交流室2	白山信仰の由来 —犀川(金沢市)に上陸した <sup>阿</sup> 天毎(あめ)一族	玉 川

主催：秋田孝季集史研究会(会 表 竹田 侑子 弘前市下白銀町15)

(副会長 石岡千鶴子 TEL 08018599447)

(連絡先：事務局長 玉川 宏 TEL 09079310325)